

北区の魅力・情報発信事業業務委託企画競争実施の公示

岡山市委託業務企画競争実施に関する要綱第7条第1項の規定により、次のとおり公示します。

令和6年6月3日

岡山市長 大森雅夫

1 目的

北区の魅力・情報発信事業業務委託を実施するにあたり、提案書の公募による企画競争を実施し、受託事業者を特定するもの。

2 業務の概要

- (1) 委託名 北区の魅力・情報発信事業業務委託
- (2) 業務内容 別添仕様書(案)参照のこと。
- (3) 委託期間 契約締結日から令和7年3月31日まで
- (4) 概算予算額 総額2,500,000円(消費税及び地方消費税を含む)以内
- (5) 支払条件 完了後払い
- (6) 契約保証 契約保証金(契約金額の10/100以上の額)
本契約に係る契約保証の種類は、①契約保証金の納付、②有価証券の提供、
③銀行等の金融機関の保証、④履行保証保険による保証のいずれかとする。

3 参加資格

- (1) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4及び岡山市契約規則(平成元年市規則第63号。以下「契約規則」という。)第2条第1項に掲げる者でないこと。
- (2) 企画競争参加申請書の提出日から契約の相手方として決定されるまでの間、岡山市競争入札参加資格及び審査等に関する事項について(昭和61年市告示第120号)に基づき、岡山市一般競争(指名競争)入札参加資格有資格者名簿(以下「有資格名簿」という。)に登載され、「役務」部門の業種「イベント」業種細区分「イベント」に登録があること。
- (3) 企画競争参加申請書の提出日から契約の相手方として決定されるまでの間、岡山市指名停止基準に基づく、指名停止又は指名留保期間中でないこと。
- (4) 委託事務事業の執行の適正化に関する規程(昭和58年市訓令甲第20号)第10条第1項及び第2項に定める市内業者であること。

4 日程及び期限

内容	日程・期限
仕様書(案)等の交付	公示日から令和6年6月25日(火)まで
仕様書(案)等に関する質問受付	令和6年6月11日(火)午後5時まで(必着)
仕様書(案)等に関する質問回答	令和6年6月14日(金)午後5時までに 岡山市ホームページ上に掲載
企画提案書の提出	令和6年6月17日(月)から 令和6年6月25日(火)午後5時まで(必着)
ヒアリングの実施	令和6年7月1日(月)頃の指定する日時
審査結果の通知	ヒアリング後2営業日程度

5 仕様書（案）等の交付方法

岡山市ホームページ（事業者情報＞入札・契約＞その他の入札情報＞企画競争・その他＞令和6年度）からダウンロードすること。

ホームページアドレス

(<https://www.city.okayama.jp/jigyosha/category/5-3-13-1-16-0-0-0-0.html>)

6 仕様書（案）等に関する質問の受付及び回答

仕様書（案）等に関する質問を受け付ける。ただし、評価基準の配点等、審査に支障をきたす質問については受け付けない。

(1) 受付方法

電子メールで、メールの件名を「【企画競争質問】北区の魅力・情報発信事業業務委託」として、「北区の魅力・情報発信事業業務委託企画競争に係る質問書」（様式2号）を提出すること。電子メール送信後、必ず電話により着信確認をすること。なお、電子メール以外の方法では受け付けない。

提出先：岡山市北区役所総務・地域振興課区まちづくり推進室

電子メール：kita-soumu@city.okayama.lg.jp

電話：086-803-1656

(2) 回答方法

岡山市ホームページ（事業者情報＞入札・契約＞その他の入札情報＞企画競争・その他＞令和6年度）へ掲載する。

7 企画提案書の提出

(1) 提出方法

岡山市北区役所総務・地域振興課区まちづくり推進室宛に持参又は郵送により提出すること。郵送の場合は「北区の魅力・情報発信事業業務委託企画提案書在中」と朱書きの上、一般書留又は簡易書留により郵送すること（提出期限必着）。

(2) 提出書類

ア 企画競争参加申請書（様式1号）

イ 企画提案書（様式は自由）

・用紙は原則としてA4判両面使用、縦置き横書き、左綴じとすること。ただし、説明のためやむを得ない場合、A3判横折に一部変更することは差し支えないものとする。

・各ページの下部中央にページ番号を印字すること。

(3) 提出部数

ア 社名、代表者印（岡山市に届け出た使用印）のあるもの 1部（正本）

イ 社名、代表者印のないもの 6部（副本）（上記（2）アを除く）

(4) 注意事項

ア 「企画提案書」の副本は、事業者名、提案者名の記載は行わないこと。

イ 「企画提案書」には、提案者が判別できるような記載等を行わないこと。

ウ 経費の積算表の作成に当たっては、仕様書（案）及び提案を満たす必要経費について、詳細な項目、内訳、金額等を全て見積もること。また、記載金額は、本業務の総額の本体価格（税抜）、消費税額（地方消費税を含む）を別々に記載し、合計金額を明記すること。

エ 仕様書（案）等に関する質問回答を確認のうえ提出すること。

- オ 期限までに提出されなかった提案書は、いかなる理由でも受理しない。
- カ 提案書の提出期限後の差し替え、再提出は認めない。
- キ 企画競争参加申請書提出後に辞退する場合は、提案書の提出期限までに企画競争参加辞退届（様式3号）を岡山市北区役所総務・地域振興課区まちづくり推進室に持参すること。

8 企画提案書記載項目

仕様書（案）に定める各業務の実施方法を具体的に記載すること。また、「北区の魅力・情報発信事業業務委託企画提案書評価基準」を参照のうえ、以下に掲げる項目に関しては必ず記載し、分かりやすい文章や図表等で提案すること。

(1) 業務の理解度・実施計画

業務目的を踏まえて、各業務の実施方針及び実施手法を提案すること。

(2) 業務内容

ア イベントの実施

- ・テーマに沿った集客力のあるイベントの実施
- ・「北区まちづくりアンバサダー」等と連携を図ったイベントの実施
- ・イベントを盛り上げるための効果的かつ具体的な策

イ 独自提案の実施

- ・来場者が楽しめ、興味や関心が深まる独自案と汎用性が高い展示パネルの企画
- ・「北区まちづくりアンバサダー」等と連携を図ったイベント告知の独自案
- ・実現可能なイベント告知の独自案

ウ 業務の効果測定

- ・アンケート等を活用した客観性のある分析案
- ・業務目的達成のための課題整理や改善に向けた独自案

(3) 業務準備・実施スケジュール

業務全体の実施スケジュールを記載すること。

(4) 過去5年間の業務実績

過去5年間（令和元年度以降）に本業務委託と類似した業務を受託し、完了した実績について記載すること。

(5) 実施体制

どのような体制及び人員で事業を実施するのかが分かる体制図を記載すること。なお、各業務の業務責任者及び業務従事者について氏名、所属、役職、担当業務を記載すること。また、類似業務の実績に記載した業務へ携わった経験を有する場合は、その業務経験を記載すること。

(6) 経費の積算表（様式は自由）

9 特定方法等

(1) 審査体制

北区の魅力・情報発信事業業務委託企画競争審査委員会（以下「委員会」という。）で審査を行い、最適提案者及び次順位の提案者（次点）を特定する。

(2) 審査方法

ア 委員会は、提出書類及び提案者へのヒアリングにより、審査項目について審査を行う。

イ 委員会は、評価基準をもとに100点満点で審査し、得点により最適な提案者及び次順位の提案者（次点）を特定する。

ウ 委員の審査点数の平均点が60点を下回る提案については特定しないものとする。

エ 委員による審査の結果、得点が同点となり最適な提案者が特定できない場合は、「(4) 評価基準」の「業務内容」の合計点が最も高い提案者を最適な提案者とする。

オ エの結果、得点が同点となり最適な提案者が特定できない場合は、くじ引きにより最適な提案者を特定する。

(3) ヒアリングの実施

提案について以下のとおりヒアリングを実施する。

ア 出席者は1提案者につき2名以内とする。

イ 資料の追加及びプロジェクター等の機材の使用はできない。

ウ 発表時間は20分以内とし、その後委員会の委員が質問を行う。

エ 詳細な日時、場所については後日知らせる。

(4) 評価基準

別紙「北区の魅力・情報発信事業業務委託企画提案書評価基準」のとおりに

(5) 提案者の失格

契約の相手方として決定するまでに、提案者が次のいずれかに該当する場合には失格とする。

ア 「3 参加資格」を満たさなくなった場合

イ 提出書類に虚偽又は不備があった場合

ウ 契約の履行が困難と認められるに至った場合

エ 提案者が個別に委員会の委員と接触を持つなど審査の公平性を害する行為があった場合

オ 提案者がヒアリングに出席しない場合

カ 見積額が概算予算額を超過している場合

キ その他委員会で、本事業の遂行にふさわしくないと認められた場合

(6) 特定結果の通知

最適な提案者に対しては提案書を特定したことを書面で通知する。特定されなかった提案者へは提案書を特定しなかったこと及び特定しなかった理由を書面で通知する。

10 契約手続等

最適な提案者は、企画競争を実施した結果、最適な者として特定しただけであり、契約を締結するまでは契約関係を生じない。

委員会で特定された最適な提案者と協議し企画・提案内容を反映した仕様書を調整のうえ、地方自治法第234条に定める随意契約の方法により契約を締結するものとする。

なお、最適な提案者と協議が整わない場合、又は最適な提案者が契約締結するまでの間に失格条件に該当した場合等において、次順位の提案者（次点）と協議できるものとする。

11 その他留意事項

(1) 提案書の作成及び提出に関する費用は、すべて提案者の負担とする。

(2) 提出された提案書等は、事業受託者の特定以外には使用しない。

(3) 特定しなかった提案書は、原則として返却する。返却が不要な場合は、提案時にその旨を報告すること。

(4) 提案書に虚偽の記載を行った場合、当該提案書を無効とするとともに、提案者に対しては指名停止を行うことがある。

(5) 提案書は、岡山市情報公開条例（平成12年市条例第33号）の規定に基づき開示請求され

たときは、開示することにより、当該法人又は当該事業を営む個人の権利、競争上の地位その他正当な利益を害するおそれのあるものを除き、開示の対象となる。ただし、提案書特定期間中は、同条例第5条第4号イの規定により、開示の対象としない。

(6) この企画競争の概算予算額は、この業務の契約締結に係る許容（予定）価格ではない。

(7) この企画競争において使用する言語は日本語とし、通貨及び単位は日本国通貨及び円とする。

(8) 本業務にかかる契約手続きについては、契約規則及び岡山市委託業務企画競争実施に関する要綱に定めるところによる。

【提出先・問い合わせ先】

岡山市北区役所総務・地域振興課区まちづくり推進室（岡山市役所本庁舎1階）

担当：成木・後藤・西村

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号

電 話：086-803-1656

F A X：086-803-1725

電子メール：kita-soumu@city.okayama.lg.jp